

山梨県立 考古博物館だより No.87

<https://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/>  @yamanashi_kouko  @yamanashi.kouko1103

祝

国史跡指定

甲府城跡

平成31年2月26日、「**甲府城跡**」は国の史跡に指定されました。山梨県内にある国指定史跡はこれで16件目となります。

甲府城は武田氏が造ったものと思われることもありますが、発掘調査の結果、実際には武田氏が滅亡してから10年ほど経った文禄・慶長期の1590年代に、豊臣政権下で甲斐国を治めていた浅野長政・幸長親子によって完成されたと考えられています。

江戸時代には甲斐府中城、一条小山城と称されましたが、南北に羽を広げたような縄張りから「舞鶴城」とも呼ばれていました。

今回の決定は平成30年11月の文化審議会の答申を受けてのもので、東日本における初期段階の「織豊（しょくほう）系城郭」であるとして、「野面積（のづらづみ）」とよばれる自然の石を積み上げた石垣が本丸・天守台・稲荷曲輪周辺を中心に現在も良好な状態で残っている点などが評価されました。

山梨県立考古博物館には、甲府城ゆかりの遺物も数多く展示されており、山梨県指定文化財である「金箔付鯨瓦（※左画像）」のほか、浅野家や豊臣家の家紋をあしらった大型の瓦など、当時の威容をしのぼせる貴重な出土品を見ることができます。

開催中：「**甲府城跡国史跡指定記念ミニ展示**」【～4月7日（日）】

山梨県立考古博物館 エントランスホール（観覧無料）



日本遺産認定記念イベント



平成30年度風土記の丘望見展

21世紀の山梨縄文王決定戦



会場：風土記の丘研修センターエントランスホール
 時間：8時30分～17時（入館は16時30分まで）
 休館日：毎週月曜日
 観覧料：無料

What's

ディーワン

D-I

グランプリ?

D-IのDは土器（Doki）・土偶（Dogu）の頭文字『D』!?…というわけで、今年の望見展では、一般公募した手作りの土器や土偶を展示公開するとともに、作品の人気投票を実施！投票結果は4月上旬発表予定です。

土器 土偶

DOKI DOGU

会期：平成31年3月2日（土）～4月7日（日）

昨年5月、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界—数千年を遡る黒曜石鉱山と縄文人に出会う旅—」に認定されたことをうけて、山梨が誇る縄文文化が再注目されています。とりわけ優美で躍動感溢れる文様表現が光る多彩な土器群や、個性豊かな土偶などは、山梨を中心とした中部高地ならではの特長として異彩を放っています。

山梨県立考古博物館は、日本遺産の構成文化財を数多く有しており、山梨の縄文文化を語る上で欠かせない遺物の数々を間近でご覧いただけます。また、付属施設である風土記の丘研修センターでは、開館以来、本物志向の縄文土器や土偶を作るイベントを開催しており、土をこねるところから野焼きにいたるまでの全工程を体験できるなど、本格的な「原始・古代のものづくり」に挑戦できるという点で全国的に見ても稀有な施設といえます。

さて、この研修センターで現在開催しているのが「風土記の丘望見展・21世紀の山梨縄文王決定戦」です。本展では体験イベントで制作した歴代土製品のほか、一般のみなさんから募集した手作りの土器や土偶を一挙に公開しています。参考にした本物の土器と並べても遜色ない力作の数々は、まさに現代——21世紀に縄文魂をよみがえらせた傑作ぞろいです。なお、会期中には、「D-I グランプリ」と称する人気投票を行い、見事No.1に輝いた作品の製作者には「縄文王」の称号が与えられます。みなさんが投票した1票から決まるグランプリ。この春、山梨の「縄文王」誕生にぞうご期待！

Next Exhibition 一回展示一

春季企画展

観覧料：無料

人口拡大の時代 — 郷村・荘園の成立と展開 —

五輪塔 鎌倉時代
小井川遺跡(中央市)

今からおよそ1,000年前、平安時代の中頃になると、律令国家から王朝国家へと国のかたちが大きく変化します。山梨県においてもちょうどこの頃から荘園が形成され、遺跡の数や集落の家の数も急激に増加します。また、中世になると新たな村落が発生することが文献史料から明らかになっています。本展では、平安時代中頃以降に人口が急激に拡大する理由や中世における郷村の姿について、貴重な出土資料からせまります。



会期 4月20日(土) ▶ 6月16日(日)

観覧料：無料

夏季企画展



上の正方形周溝墓群
(空撮) 甲府市

山梨にでっかい古墳ができたわけ。 — 上の平遺跡発掘40周年 —

甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園に所在する上の正方形周溝墓群は、東日本随一の密集度を誇る120基以上の周溝墓が発見され、付近の大型前方後円墳と併せて権力の生成を読み解く舞台として重要視されてきました。一方で、東日本における古墳出現期研究は新たな発見や調査研究の進展から目覚ましい変化のさなかにあります。上の正方形周溝墓群発掘40周年の節目をふまえ、東日本最大級の墳墓を生み出すに至った古墳出現前後の甲府盆地の様相についてせまります。

会期 7月13日(土) ▶ 8月25日(日)

第37回特別展

観覧料：一般・大学生有料(※料金未定)
高校生以下・65歳以上無料

縄文文化の頂点

縄文時代、山梨県を中心とした中部高地は、日本列島で最も人口が多く栄えていた地域であったと考えられており、豊かな縄文文化が華開いた土地でもありました。その繁栄を証明するように、物語性のある優美な土器群や、突出した遺跡・住居軒数が確認されており、特に縄文時代中期にあたる4~5,000年前には文化的にも社会的にも隆盛を極めました。本展では、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」に認定された中期の重要文化財を筆頭とした貴重な品々を一堂に集め、中部高地における縄文文化の到達点とその盛衰をたどりませます。



国重要文化財
一の沢遺跡土器群(笛吹市)

会期 10月2日(水) ▶ 11月24日(日)

第16回 山梨県立考古博物館主催

わたしたちの研究室

◇応募作品数 個人研究部門 小学校の部 188点 中学校の部 148点 団体研究部門 10団体 ◇参加総数 734人

「わたしたちの研究室」とは、小中学生のみなさんに歴史や考古学を学ぶ楽しさを知っていただくため、夏休みの自由研究や総合的な学習の時間に取り組んだ研究成果を募集・表彰するコンクールです。応募作品の中でも特に優れた作品は2月9日(土)に開催した表彰式・研究発表会において、受賞者本人たちによって発表していただきました。また、これらの作品は入賞の有無にかかわらず、すべてを2月9日(土)～3月3日(日)の期間に考古博物館にて展示公開しました。

Table with award details for elementary and middle school divisions, including school names, student names, and themes.



今年の個人・小学校の部最優秀賞はなんと2年生の三澤茜さん！自分の身近にある道祖神について、実際に歩いて見てまわり、関係者へのインタビューなどからわかったこと、疑問に思ったことを素直に、丁寧にまとめたところが高く評価されました。表彰式後の研究発表では一生懸命発表をしてくれました！

Pick up! 小学生のころからユニークな力作を出してくれていた古屋朋秀さん。中学生になった今年は更に内容がパワーアップし、自らの笛す「古屋」についてあらゆる視点から研究してくれました。いろいろなどころで出会った「ふるや」姓の人々にインタビューを重ね、地道に調査した結果を、持ち前の芸術センスを發揮してダイナミックに仕上げてくれました。研究発表ではお手製の家紋Tシャツ姿で登場！

参加校

- List of participating schools for elementary and middle school divisions.

下半期 イベント セミナー

平成30年度9月～3月編

毎回、専門の講師とともに県内各地の史跡を歩く人気イベント「史跡文化財セミナー」。この時は北社市の国史跡梅之木遺跡とその周辺を巡りました。



第73回
史跡文化財セミナー
「梅之木遺跡と
周辺を歩く」

9/9

第74回
史跡文化財セミナー
「七里岩を訪ねる」

11/4



新城にて解説をさく。



白熱！わなげ合戦！！



秋の
ふれあいまつり

10/14

県民の日
イベント
JOMONまつり

11/20



本物の土器片で拓本しおりをつくったよ！

「土偶福笑い」に挑戦中！
意外とむずかしいよ。



富士山の日記念！

富士山の銭で
拓本しおりを
つくろう

2/23



考古博
de
お正月

1/3



三が日には
特製インシールを
配布したよー

こども
向け

ものづくり教室～チャレンジ博物館～

小中学生の親子を対象としたものづくり教室

- 9月2日 縄文時代の石製耳飾りづくり
- 10月30日 石包丁づくり(1)
- 10月21日 石包丁で収穫・古代衣装着用体験(2)
- 11月18日 縄文ポシェットづくり
- 12月2日 干支の土鈴(イノシシ)づくり
- 1月13日・20日・2月3日 縄文土器づくり
- 2月17日 弥生時代の土笛づくり
- 3月17日 縄文土偶づくり

おとな
向け

ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～

16歳以上の大人を対象としたものづくり教室

- 9月9日 和鏡作り
- 10月20日 石膏で大型青銅鏡作り
- 10月28日 土器ドキクッキー作り(親子・個人向け)
- 11月4日 陶器作りー縄文土器風マグカップー
- 12月9日 トンボ玉作り(金箔入重層ガラス玉)
- 12月16日 トンボ玉作り(筋玉・ねじり玉)
- 1月12日・19日・2月3日 縄文土器作り
- 2月9日 青銅鏡形チョコレート作り(親子・個人向け)
- 2月10日 青銅鏡形チョコレート作り(親子・個人向け)
- 3月2日 ガラス製勾玉ペンダント作り
- 3月10日 土偶・古墳形クッキー作り(親子・個人向け)

来年度もさまざまなイベントを開催予定です。
くわしくは7ページの年間予定表をご覧ください。

平成30年度考古博物館事業参加者統計

開催日	内容	参加者
-----	----	-----

●原始古代の技に学ぶ(大人のものづくり教室)

4/21	けつ状耳かざりペンダント作り	9
6/2	陶器作り	4
6/10	アンデスのコチニール染め(特別展連携)	14
7/1・7	アンデスの絵皿を作ろう(特別展連携)	17
8/4	青銅器・銅剣形ペーパーナイフ作り	8
9/9	和寛作以興産業技術センター・南アルプス市教育委員会共催	15
10/20	石膏で大型青銅鏡作り	9
10/28	土器ドキドッキー作り	16
11/4	陶器作り	14
12/9・16	トンボ玉作り(金箔入り重層ガラス玉・筋玉・ねじり玉)	15
1/12・19・2/3	縄文土器作り	59
2/9・10	青銅鏡形チョコレート作り	51
3/2	ガラス製勾玉ペンダント作り	8
3/10	土偶・古墳形クッキー作り	17

●チャレンジ博物館(小・中学生親子ものづくり教室)

4/22	ゴージャス勾玉づくり、古代衣装着用体験	38
6/17	アンデスの染め物にチャレンジ(特別展連携)	28
7/8・15	アンデスの絵皿づくりにチャレンジ	69
8/5	ミニミニ青銅鏡づくり、古代の輝き体験	27
8/19	石膏で青銅鏡づくり、本物そっくり体験	30
9/2	縄文時代の石製耳飾りペンダントづくりにチャレンジ	33
9/30	石包丁づくりにチャレンジ	31
10/21	石包丁で収穫、古代衣装着用体験(公園管理者共催)	47
11/18	縄文ボッシュットづくりにチャレンジ	36
12/2	干支の土鈴づくりにチャレンジ(イノシシ)	37
1/13・20・2/3	縄文土器づくりにチャレンジ	74
2/17	弥生時代の土笛づくりにチャレンジ	44
3/17	縄文土偶づくりにチャレンジ	-

●史跡文化財セミナー

9/9	「国史跡・梅之木遺跡と周辺を歩く」 北杜市教育委員会 学術課 佐野 隆 氏	29
11/4	「七里岩を訪ねる」 韮崎市教育委員会 教育課 関根 俊明 氏	29
3/10	「武田城下町を歩く」 甲府市教育委員会 歴史文化財課 平塚 洋一 氏	34

●考古学講座 交いの原風景-甲府盆地を介した弥生後期の広域交流-(協力会共催)

8/4	「導入された他地域の墓制-甲府盆地の周溝墓-」 当館学芸員 一之瀬 敬一 氏	33
8/18	「土器から見る地域間交流とその諸相」 大月市教育委員会 稲垣 自由 氏	36
9/1	「青いガラスと甲府盆地」 山梨県立博物館学芸員 西願 麻以 氏	36
9/22	「総論：古墳出現前後の東日本と甲府盆地」 東海大学文学部教授 北條 芳隆 氏	43
合計		148

●館長講座 萩原三雄館長が語る考古学研究の最前線「甲府城の考古学」

4/21	「甲府城と倭城と織豊城郭」	54
6/9	「甲府城の築城者をめぐる謎」	67
8/25	「天守台と櫓台-甲府城・都留勝山城・躰躰ヶ崎館」	84
10/13	「高石垣と金箔瓦と天守、そして徳川家康包圍網」	59
12/15	「甲府城の天守の謎に迫る」	71
2/16	「戦国甲府城下町と近世甲府城下町」	68
合計		403

●学校などの来館状況

山梨県内(79)	小学校・中学校	地域	内容	参加者
			内容	
山梨県内(79)	小学校・中学校	中北	甲府市立相川小(6)・朝日小(6)・伊勢小(6)・大里小(6)・貫川小(1~6)・里垣小(6)・善徳館小(6)・新田小(4)・千塚小(4)・千代田小(6)・東小(6)・中道南小(1~6)・羽黒小(6)・東小(2,4,5,6)・湯田小(6)・笛南中・甲府支援学級交流会(1~3)・南アルプス市立落合小(6)・白根飯野小(6)・白根東小(6)・若草南小(6)・櫛形中(2)・八田中(2)・甲斐市立数島北小(6)・玉穂小(6)・電玉西小(6)・電玉東小(6)・中央市立田富小(6)・田富南小(6)・玉穂南小(6)・豊福小(6)・三村小(6)・韮崎市立韮崎北東小(6)・韮崎西中(2)・韮崎東中(2)・北杜市立明野小(6)・長坂小(6)	
		峡東	山梨市立加納岩小(4)・八幡小(6)・甲州市立奥野田小(5)・勝沼小(6)・松里小(1~2)・松里中(1)・笛吹市立境川小(6)	
	峡南	市川三郷町立市川南小(6)・大塚小(6)・六郷小(6)・富士川町立増穂小(1~4)・飯沢中(2)・身延町立下山小(6)・南部町立富河小(6)・万沢小(6)		
	富士・東部	都留市立谷村第2小(3~4)・都留第2中・忍野村立忍野小(6)・山中湖村立東小(6)・富士河口湖町立大風小(6)・大石小(6)・勝山小(6)・河口小(6)・小立小(6)・西浜小(6)・富士豊茂小(6)・船津小(6)・大月市立鳥沢小(6)		
国立・私立	山梨大学教育学部付属中・南アルプス子どもの村小(1~6)・アルプス学園・駿台甲府中(1)			
高等学校	甲斐清和高校(1~3)・城西高校(1)・韮崎高校(1,2,4)・自然学園高校			
特別支援学校				
その他	大蔵放課後児童クラブ・塩山南放課後児童クラブ・白百合保育園・竜王西保育園・羽佐間幼稚園・屋形幼稚園・山梨学院幼稚園			
山梨県外(57)	小学校・中学校	東京都	荒川区立尾久第六小(5)・尾久宮前小(5)・汐入東小(5)・瑞光第二小(5)・第一日暮里小(5)・第二日暮里小(5)・第六日暮里小(5)・第二峡田小(5)・第五峡田小(5)・第九峡田小(5)・第一中(1)・第五中(1)・第七中(1)・第九中(1)・中央区立明石小(6)・京橋築地小(6)・阪本小(6)・城東小(6)・泰明小(6)・中央小(6)・月島第二小(6)・月島第三小(6)・日本橋小(6)・久松小(6)・小金井市立前原小(6)・緑小(6)・小平市立学園東小(6)・上宿小(6)・小平第一小(6)・小平第二小(6)・小平第三小(6)・小平第四小(6)・小平第五小(6)・小平第六小(6)・小平第七小(6)・小平第八小(6)・小平第九小(6)・小平第十小(6)・小平第十一小(6)・小平第十二小(6)・小平第十三小(6)・小平第十四小(6)・小平第十五小(6)・鈴木小(6)・花小金井小(6)・多摩市立大松台(6)・諏訪小(6)・多摩第三小(6)・東寺方小(6)・聖ヶ丘小(6)・日野市立日野第七小(5)・府中市立府中第二小(5)・三鷹市立第六小(6)・高山小(6)・私立晃華学園小(6)	
		静岡県	富士宮市立井之頭小(6)・上野小(6)・東小(6)	
	高等学校			
	特別支援学校	都立立川ろう学校(中1~2)		
その他	調布二国ボーイスカウト(1~6)			

※()内は来館した学年を示す ※掲載は順不同 ※中学校の教育課程に基づく「一人歩き」や「班別行動」などの一部生徒の来館を含む

●古代衣装貸し出し状況

県内	県立あけぼの支援学校・やまびこ支援学校・わかば支援学校
県外	神奈川県海老名市教育委員会

山梨県立考古博物館 平成31年度イベント予定一覧(2019.3)

月	企画・特別展	ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～ (高校生以上・一般)	ものづくり教室 ～チャレンジ博物館～ (小中学生親子)	講演会・セミナー	祭り・その他
4	山梨の遺跡発掘展 2019 3/9～4/7 風土記の丘望見展 3/2～4/7	20 トンボ玉ストラップ作り	21 勾玉づくり 古代衣装着用体験		
5	4/20～6/16 春季企画展 「人口拡大の時代―郷村の成立と展開―」 6/8・9 臨時休館	18 縄文風網代編みバッグ作りとアンギン編み体験(特別展連携)		18 第76回史跡文化財セミナー 「大月の甲州街道を歩く」	3・4 第31回風土記の丘こどもまつり(共催)
6	7/13～8/25 夏季企画展 「山梨にできたわけ―上の平遠跡発掘40周年―」	1 縄文風陶器作り(特別展連携)	16 石膏で青銅鏡づくり 黒米お田植え体験	22 第1回考古学講座	8～8/7 風土記の丘で七夕飾り(共催) 22 食育月間関連イベント 30 七夕人形作り
7	9/25～10/1 臨時休館	20 ミニミニ銅鐸作り	7 古銭づくりにチャレンジ	6 第2回考古学講座 20 第3回考古学講座	20～8/25 夏休みイベント
8	10/2～11/24 第37回特別展 「縄文文化の頂点」	24 琥珀で勾玉作り	4 縄文ポシェットづくりにチャレンジ(特別展連携) 18 石製耳飾づくりにチャレンジ(特別展連携)	3 第4回考古学講座	
9	11/26～11/29 臨時休館	7 小銅鐸作り	1 弥生時代の矢じりづくりにチャレンジ	29 石包丁づくりにチャレンジ(1)	1～11/10 第17回わたしたちの研究室 研究成果募集(小中学生対象)
10	12/7～1/26 冬季企画展 「山梨市の出土品II」	5 縄文風陶器作り(特別展連携) 27 土器ドキクッキー作り ※親子・個人向け(特別展連携)	20 石包丁で収穫・古代衣装着用体験(2)		14 秋のふれあいまつり(共催) 27 JomonFES(甲府駅北口開催)
11	1/15～1/17 1/15～1/17 2/8～3/8 2/9～2/29 臨時休館 新年干支展	1/11・18・2/2 縄文土器作り	17 土偶づくりにチャレンジ(特別展連携)	2 第77回史跡文化財セミナー 「甲斐風土記の丘と米倉山をめぐる」	20 県民の日イベント 23 落ち葉で焼きいも!(共催)
12	1/15～1/17 2/8～3/8 2/9～2/29 臨時休館	14 染め物体験	1 千支の土鈴(ネズミ)づくりにチャレンジ		3 お正月イベント 13 古代米でもちつき大会(共催)
1	3/14～4/12 山梨の遺跡発掘展 2020	8 青銅鏡形チョコレート作り(親子・個人向け) 9 青銅鏡形チョコレート作り(親子・個人向け)	1/19・2/2 縄文土器づくりにチャレンジ～土器づくりから野焼きまで～		
2	3/14～4/12 山梨の遺跡発掘展 2020	7 青銅器・剣形ペーパーナイフ作り	15 ミニミニ銅鐸づくりにチャレンジ	15 第78回史跡文化財セミナー 「山梨市の原始・古代をたどる」	8 考古博物館 de 春まつり

※特別展の準備及び撤去作業のため、9月25日(水)～10月1日(火)まで、11月26日(火)～29日(金)まで臨時休館となります。また、6月8日(土)・9日(日)、2020年1月15日(水)～17日(金)も館内整備のため休館となります。詳しい臨時休館日と臨時開館日については、考古博物館ホームページなどでご確認ください。
※このほか、職場体験(中学・高校生・随時)受け入れや記載以外のイベント(不定期)などを行います。
※開催日及び内容を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせ先は、考古博物館ホームページなどでご確認ください。
※ものづくり教室や講座などの申し込みが必要なイベントは、開催日の約1ヶ月前から募集を開始します。
※ピンク字およびものづくり教室は研修センターでのイベントです。また、講座・講演会の会場は研修センター講堂です。

講座★セミナー

考古博物館では平成31年度もさまざまな講座やセミナーを行います。テーマも多彩に取りそろえておりますので、ぜひふるってご参加ください。

■考古学講座（要予約）

「日本遺産『星降る中部高地の縄文世界』の魅力語る」

第1回 6月22日（土）・第2回 7月6日（土）・第3回 7月20日（土）・第4回 8月3日（土）

会場：風土記の丘研修センター 13:30～15:00

◆史跡文化財セミナー（要予約）

第1回 5月12日（日）「大月の甲州街道を歩く」

第2回 11月2日（土）「甲斐風土記の丘と米倉山をめぐる」

第3回 3月15日（日）「山梨市の原始・古代をたどる」

※内容・日程は変更となる場合があります。詳しくは随時ホームページまたは電話にてご確認ください。

また、予約は開催日の1ヶ月前から考古博物館にて受け付けます。



第31回 『風土記の丘でこどもまつり』 5月3日（金）・5月4日（土）



毎年大人気のこどもまつり、今年も古代にちなんださまざまなアトラクションを体験できます！初夏の風土記の丘で楽しみながら原始古代の風を感じてみませんか？

考古博物館・風土記の丘研修センター利用のご案内

山梨県立考古博物館 TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

開館時間 午前9時から午後5時まで
ただし、入館は午後4時30分まで
休館日 毎週月曜日（祝祭日・振替休日を除く）
祝日の翌日（日曜日・祝日を除く）

※特別展の準備・撤去作業のため、9月25日（水）～10月1日（火）、11月26日（火）～29日（金）は臨時休業します。また、6月8日（土）・9日（日）、2020年1月15日（水）～17日（金）も館内整備のため休館となります。

観覧料 個人 210円、団体（20名以上）170円（常設展）

※次の場合観覧料が免除になります

- ・65歳以上の方（ただし特別展は県外の方を除く）
- ・障害者手帳をお持ちの方・付き添いの方（1名まで）
- ・小・中・高校生
- ・県民の日（11月20日）

県内の学校（団体）の利用について

- ・教育課程（小・中学校、高等学校、特別支援学校）で入館される場合は事前に見学の申し込みをお願いします。
 - ・見学時間を十分にとり、ゆつりと見学できるようにしてください。
 - ・できるだけ下見をし、担当と打ち合わせをしてください。
- 学校見学の申し込みと 問い合わせ先
055-266-5286 風土記の丘研修センター

交通

(1) 路線バスの利用

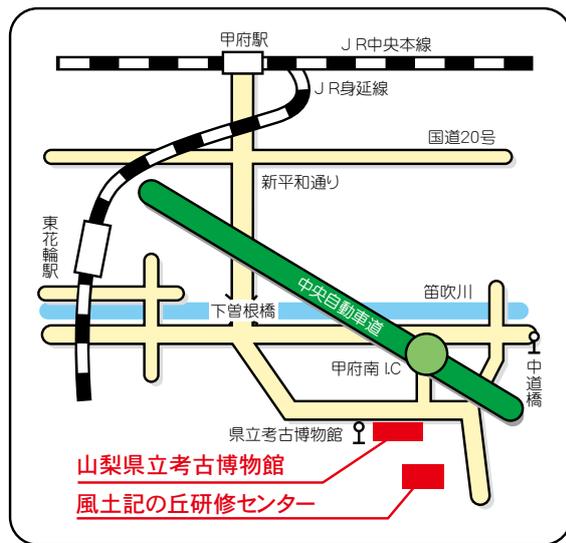
- ・甲府駅より豊富行（中道橋経由）→「県立考古博物館」下車
- ・甲府駅より市立甲府病院行→市立甲府病院で下車乗り換え・富士急平和観光バス古閑町行→「風土記の丘農産物直売所」下車

(2) 自家用車の利用

中央自動車道甲府南インターチェンジ前

風土記の丘研修センター TEL 055-266-5286 FAX 055-266-5287

開館時間 午前9時から午後5時まで
休館日 毎週月曜日（祝祭日・振替休日を除く）
祝日の翌日（日曜日・祝日を除く）
12月29日から1月3日



山梨県立考古博物館

風土記の丘研修センター

寒さが和らぎ春の気配を感じる季節になってきました。平成30年度下半期の活動と平成31年度の予定をお知らせする考古博物館だより87号をお届けします。もうすぐ平成が終わり、新しい時代が訪れようとしています。こんな時こそ過去の営みに思いを馳せ、先人たちの知恵と足跡を再確認するべきかもしれません。新年度も原始・古代の風を体感しに、ぜひ当館にお越しください。（あ）

- * 発行日 平成31年3月22日
- * 発行 山梨県立考古博物館
- * 住所 〒400-1508 山梨県甲府市下曽根町923
- * 電話 055-266-3881(代)
- * 印刷 株式会社 峯南堂印刷所